

透析医療における災害対策の現状とBCP ～病院とクリニックの違い～

日時

2025年3月28日(金)

時間

19:00～21:00

参加費

無料 (定員:150名)

大災害発生時、本当に対応できますか？

BCP(事業継続計画)に基づくマニュアルの作成方法から、

透析施設での災害訓練の事例まで、臨床現場の講師が詳しく解説！

実践的な知識を学び、現場で役立つ対応力を高める絶好の機会です。

ぜひ、ご参加ください！

参加URL

[https://us06web.zoom.us/
webinar/register/WN_B10f
8aWbRJa0r9xiAb6bgw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_B10f8aWbRJa0r9xiAb6bgw)

参加QR



お問い合わせ

東京都臨床工学技士会 災害対策委員長 岡本 裕美

Mail : fokyo.ce.saigai@gmail.com

プログラム

19:00～19:05 開会の挨拶

19:05～19:50 BCPの考えに基づいた災害対策とは？

中央内科クリニック 宮本 照彦 先生

19:50～20:50 透析施設形態による災害対策の実際と課題

① 透析クリニックが担う災害時の使命

～患者参加型訓練と備えで治療の継続を支える～

吉川内科医院 兼田 浩一 先生

② 当院における災害対策とBCPの現状

順天堂大学医学部附属練馬病院 藤井 彩 先生

③ 系列病院間での災害対策訓練および、

BCPを含めたマニュアルの現状（仮）

柴垣医院自由が丘 市川 匠 先生

20:50～21:00 閉会の挨拶



一般社団法人

東京都臨床工学技士会

Tokyo Association of Clinical Engineering Technologists